

2021年1月25日
越前エネライン株式会社

都市ガスの臭い成分変更について

日頃は弊社都市ガスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、万一ガスもれが発生した場合でも感知しやすいように、都市ガスに臭いを付けてお客さまへお届けしております。

このたび、臭い成分に含まれる硫黄含有量を減らすことで弊社都市ガスの更なる環境性向上を図ることとし、次のとおり臭い成分を変更いたします。

<変更前>：テトラヒドロチオフェン（THT）・・・有機溶剤のようなにおい

<変更後>：次の2つの成分を混合したもの

ターシャリーブチルメルカプタン（TBM）・・・温泉のようなにおい
シクロヘキセン（CH）・・・接着剤や有機溶剤のようなにおい

<変更時期>：2021年2～3月頃（予定）

変更後の臭い成分も、これまでどおり次の特徴を備えています。

- ① 人間に対し害や毒性がない。
- ② ガスの燃焼後は臭いが残らない。
- ③ 一般に存在する臭い（生活臭）とは明瞭に区別できる。
- ④ 特有の臭いで危険を知らせ少量でもガス漏れとわかる。
- ⑤ ガス管などを傷めない。

以上